

他館新作情報 2020年11月

NO.タイトル	著者名	出版社	出版年時間
小説以外			
1 勝間式超コントロール思考 時間 お金 人間関係が思い通りに動き出す	勝間和代著	アチーブメント出版	2019 6時間25分
仕事時間が1日4時間になる、一生お金に困らなくなる、人間関係の悩みから自由になるー。人生を最適化する「超コントロール思考」を紹介。お金と時間を効率的に使いながら自分のイメージ通りに人生を動かすスキルが身につく。			
2 「文藝春秋」にみる平成史	半藤一利監修 文藝春秋	文藝春秋	2019 19時間15分
月刊『文藝春秋』の記事から、平成を読み解き、平成史を振り返る。小淵恵三、野茂英雄、日野原重明、村上春樹、養老孟司らによる記事31本を収録。			
3 反日種族主義 日韓危機の根源	李栄薫編著	文藝春秋	2019 14時間22分
緊迫する日韓関係の中で、韓国で話題を呼んだ一冊。元ソウル大教授、現・李承晩学堂校長の李栄薫氏が中心となり、現状に危機感をもつ学者やジャーナリストが結集。慰安婦問題、徴用工問題、竹島問題などを実証的な歴史研究に基づいて論証、韓国にはびこる「嘘の歴史」を指摘する。			
4 SDGs入門	村上芽, 渡辺珠子著	日本経済新聞出版社	2019 8時間45分
持続可能な世界のための17の目標「SDGs」。SDGsとビジネスの結び付き、取り組むときのヒント、取り組みテーマの選び方など、基礎知識から導入までを解説する。具体例や、社内で議論するためのフォーマットも掲載。			
5 恐竜まみれ 発掘現場は今日も命がけ	小林快次著	新潮社	2019 7時間6分
誰もまだ見たことのない身体を持ち、考えてもみない生態で暮らしていた恐竜の痕跡は、まだまだ見つけれられるはずー。恐竜に取り憑かれた学者の超スリリングな発掘記。「デイノケイルス」「むかわ竜」の発掘秘話も満載。			
6 会社では教えてもらえない集中力がある人のストレス管理のキホン	川野泰周著	すばる舎	2019 4時間10分
忙しくなるとミスを連発。がんばっているけど、やる気がでない…。僧侶で精神科医の著者が、マインドフルネスや禅の考え方をベースに、日々の仕事や日常に役立つ、心身を整える37の実践テクニックを紹介する。			
7 東京百景	又吉直樹著	KADOKAWA	2020 6時間24分
東京は果てしなく残酷で時折楽しく稀に優しいー。お笑いコンビ「ピース」の又吉直樹が、東京で過ごした青春時代のかげがえのない日々を綴ったエッセイ集。書き下ろし「代田富士見橋の夕焼け」を加えて文庫化。			
8 頭のよさとは「説明力」だ 知性を感じる伝え方の技術	斎藤孝著	詩想社	2019 3時間57分
一目置かれる知的な説明力の伸ばし方とは？ 長年、説明技術を大学生に指導してきた著者が、最少の時間で最大の意味をやり取りし、「わかった感」を生み出す究極のアウトプット術を公開する。			

9 日々是口実	土屋賢二著	文藝春秋	2020 6時間38分
言い訳の多い生涯を送って来ましたが、まさかの骨折や、老人ホームへの入居を決意など、人生にまつわる「口実」を考えるのに、ツチヤ先生の頭は今日もフル回転。ユーモア・エッセイ60篇を収録。			
10 ちょこっと、つまみ おいしい文藝	阿川佐和子[ほか]著	河出書房新社	2020 5時間15分
しんみり呑むのも、わいわい呑むのも、「つまみ」あればこそ…。伊丹十三、田辺聖子、遠藤周作ら文筆界の酒好きによる、全36編のつまみエッセイを収録。			
現代小説			
11 白銀の墟 玄の月 1 十二国記	小野不由美著	新潮社	2019 11時間10分
乍驍宗が登極から半年で消息を絶ち、泰麒も姿を消した。王不在から6年の歳月、人々は極寒と貧しさを凌ぎ生きた。案じる將軍李斎は慶国景王、雁国延王の助力を得て、泰麒を連れ戻すことが叶い…。			
12 アパレル興亡	黒木亮著	岩波書店	2020 16時間50分
高度経済成長の栄光を謳歌したアパレル産業は、なぜその輝きを失ったのか？ 焼け跡からの勃興、群雄割拠の戦国時代からユニクロまで、日本経済の栄枯盛衰と共にアパレル業界を描く。			
13 百年と一日	柴崎友香著	筑摩書房	2020 4時間51分
地下街にはたいてい噴水が数多くあり、その地下の噴水広場は待ち合わせ場所で、何十年前も、数年後も、誰かが誰かを待っていたー。人生と時間を描く新感覚物語集。			
14 首里の馬	高山羽根子著	新潮社	2020 4時間30分
中学生の頃から沖縄の郷土資料館の資料整理を手伝う未名子は、世界の果ての遠く隔たった場所にいる人たちにオンライン通話でクイズを出題するオペレーター。ある台風の夜、庭に迷いこんできたのは…。			
15 誘拐遊戯	知念実希人著	実業之日本社	2019 13時間39分
女子中学生を誘拐した犯罪者〈ゲームマスター〉の“ゲーム”に失敗し、被害者を死なせてしまったことで、全てを失った刑事の上原。4年後、再び現われたゲームマスターは女子高校生を誘拐、交渉役に上原を要求してきて…。			
16 暗鬼夜行	月村了衛著	毎日新聞出版	2020 11時間30分
SNSに投じられた生徒の〈告発〉。突如浮上した、学校代表の「読書感想文」盗作疑惑。学び舎の陰より生まれし悪意が、一人の教師を奈落の闇に突き落とすー。			

17 逃げるな新人外科医 泣くな研修医 2	中山祐次郎著	幻冬舎	2020 6時間32分
雨野隆治は27才。二年間の研修医時代を経て外科医としてのキャリアをスタートさせていた。二人のがん患者の主治医をまかされたり、手術の執刀経験も積み始めるようになった。でもまだもどかしいばかりの自分の実力に向き合わされることもしばしば…。現役外科医である著者ならではの生と死の現場がこの上なくリアルに描かれている。			
18 食王	楡周平著	祥伝社	2020 9時間31分
外食チェーンの経営者・梅森は、麻布の呪われた立地のビルを購入。商売人として最後の闘いを挑んだ男の常識破りの秘策とは…。働きがい改革・地方創生のヒントが満載のビジネス小説。			
19 クスノキの番人	東野圭吾著	実業之日本社	2020 13時間35分
直井玲斗は月郷神社の境内にあるクスノキの番人をすることになる。その木に祈れば願いが叶うといわれているが玲斗は信じていなかった。しかし、番人の仕事をしていくうちにその秘密を知っていくことになる。言い伝えは本当なのか。			
20 ビブリア古書堂の事件手帖Ⅱ 扉子と空白の時	三上延著	KADOKAWA	2020 6時間27分
ビブリア古書堂に舞い込んだ新たな相談事。それは、この世に存在していないはずの本―横溝正史の幻の作品が何者かに盗まれたという奇妙なものだった。一冊の古書に託す想いは、戦前から令和へと時を超え…。			
21 カケラ	湊かなえ著	集英社	2020 8時間50分
大量のドーナツに囲まれて亡くなった少女。彼女の心を追いつめたものとは。「美容整形」をテーマに、容姿をめぐる固定観念をあぶりだす心理ミステリー。			
22 純喫茶パオーン	椰月美智子著	角川春樹事務所	2020 5時間
創業約50年の「純喫茶パオーン」。その店主の孫である「ぼく」が、小学5年・中学1年・大学1年の頃にそれぞれ出会った不思議な事件と温かな日々を描く。			
時代小説			
23 グッドバイ	朝井まかて著	朝日新聞出版	2019 12時間42分
長崎の油商・大浦屋の女あるじ、お希以(のちの大浦慶)は無鉄砲にも異国との茶葉交易に乗り出した。やがて明治という時代に漕ぎ出したお慶だが、思わぬ逆波が襲いかかる。『朝日新聞』連載に加筆修正し単行本化。			
24 江戸のおんな大工	泉ゆたか著	KADOKAWA	2020 8時間6分
江戸城小普請方の家に生まれた峰。父を亡くし、おんな大工として生きていくことを決意し…。上方からやってきた商人の新店舗、数々の騒動を起こす男児の長屋―おんな大工・峰が普請で人々の心を救う！お仕事時代小説。			

25 浪人奉行 8ノ巻	稲葉稔著	双葉社	2020 5時間18分
江戸郊外の長崎村を血に飢えた浪人集団が襲い、女子供まで容赦なく殺めて居座っているという話を聞いた八雲兼四郎。町方の手の届かぬ悪を討つ影役目“浪人奉行”を秘かに務める兼四郎は、長崎村に乗り込むが…。			
26 金の色彩 日雇い浪人生活録 9	上田秀人著	角川春樹事務所	2020 5時間59分
両替商の用心棒を御家人殺しの下手人として、会津藩の留守居役に売った人物がいる。田沼意次と両替商が腹を立てる中、用心棒は実直に務めを果たすが…。			
27 うちの旦那が甘ちゃんで 5	神楽坂淳著	講談社	2019 4時間20分
女を騙して金を巻き上げる「色悪」が横行するが、騙された娘たちが訴えないため奉行所も手の打ちようがない。そこで、沙耶が囹になって色悪を捕まえる算段となった。沙耶は男に騙されやすい女になるための修行を積むことに…。			
28 まむし三代記	木下昌輝著	朝日新聞出版	2020 15時間26分
まむしと呼ばれた斎藤道三の、日ノ本すら破壊する最終兵器“国滅ぼし”とは？その核心に行き着いた三代目義竜が下した驚愕の決断とは？従来の戦国史を根底から覆す長篇時代小説。			
29 我は景祐	熊谷達也著	新潮社	2019 15時間43分
国のため、主君のため、侍として、最後まで諦めなかった男一。実在した仙台藩士・若生文十郎景祐ら、奥羽越列藩同盟を導いた誇り高き東北人達の暗闘と、もうひとつの戊辰戦争を描いた時代巨編。			
30 母の祈り 風烈廻り与力・青柳剣一郎 49	小杉健治著	祥伝社	2020 6時間30分
5年前、奉行所は盗賊鈴鹿一味の壱を急襲。頭の伝蔵は娘を斬り、火を放って死んだ。手下の扇蔵は一味を再興し江戸で雪駄問屋から1千両を奪うが、次々と手下が殺される。疑心暗鬼の扇蔵の前に風烈廻り与力青柳剣一郎が現れ…。			
31 商う狼 江戸商人杉本茂十郎	永井紗耶子著	新潮社	2020 9時間52分
甲斐の農家から江戸の飛脚問屋の養子となった茂十郎は、永代橋の崩落事故で妻と跡取り息子を失う。その悲しみを糧に、三橋会所頭取となり橋の運営に要する費用を集め…。江戸の繁栄に生涯を捧げた実在の改革者に迫る歴史小説。			
32 風雪挽歌 夜叉萬同心 7	辻堂魁著	光文社	2020 8時間1分
北町奉行が異例の若さで定廻り同心に抜擢した、萬七蔵。袖の下を使った出世だと噂が広がる中、深川の貸元が何者かに殺害される。七蔵はあと一步まで下手人を追い詰めるが…。			

33 返討ち 新・秋山久蔵御用控 4	藤井邦夫著	文藝春秋	2019 5時間53分
記憶のない武家の妻女風の女が、寺に保護されながら、直後に姿を消した。女は記憶のない“ふり”をしていたらしい。一方、仇討免許状を届け出た若い侍が女を捜していた。女の目的は何なのか…。シリーズ第4弾。			
34 万之助無勝手剣 下巻 山手樹一郎傑作選	山手樹一郎著	コスミック出版	2019 6時間29分
幼なじみとして育った万之助と姉姫の間を疑う英之進は、万之助の伯父戸崎峰右衛門を不意打ちにしよう。万之助は犯人を見つけ出すため、果たし合いを計画するのだが…。一方姉姫には、英之進による悪事が襲いかかり…。			
海外小説			
35 Xと云う患者 竜之介幻想	デイヴィッド・ピース著 黒原敏行訳	文芸春秋	2019 12時間40分
イギリスの鬼才が芥川文学をコラージュし、マッシュアップし、リミックスして生み出した幻想譚を、精妙に美しい日本語に移し替えた決定的翻訳。読む者をゆるやかに芥川の文学的狂気へといざなう一冊。			
36 マンハッタン・ビーチ	ジェニファー・イーガン著 中谷友紀子訳	早川書房	2019 17時間15分
第二次世界大戦下のニューヨークを舞台に、海に魅惑された女性の軌跡を描いた、サスペンスと抒情に満ちた長編。2018年アンドリュース・カーネギー・メダル〈フィクション〉受賞。			